

永久甲子

陸軍 副官ヨリ陸軍技術本部長へ通牒
 首題實包及空包客年十二月二十七日附甲第
 七二四號上申、通定メラルヘキニ付該圖面概
 説共百二十部送付セラル度

陸軍第二六一號

昭和九年四月廿日

右圖面送付アリタル後左案決行相成度

陸軍

副官ヨリ別紙配賦表ノ箇所へ

首題實包及空包別紙圖面ノ通定メラルヘニ
 付該圖面(概説共) 部送付ス

陸軍第二二一七號

昭和九年四月九日

昭和九年六月十二日

陸軍

野

九二式重機関銃彈藥
九二式徹甲實包及空包

配賦表



圖面添付

陸技本甲第七二四號

九二式重機關銃彈藥九二式徹甲實包及同空包假制式
制定ノ件上申

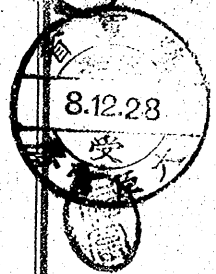
昭和八年十二月二十七日 陸軍技術本部長 緒方 勝一

陸軍大臣 荒 木 貞 夫 殿

首願實包並空包ハ審査ノ結果實用ニ適スルモノト認ムルヲ以テ假制式トシテ制定
セラレ度左記圖書相添へ上申ス

左 記

- | | | | |
|---|-------------------|---|---|
| 一 | 九二式重機關銃彈藥九二式徹甲實包圖 | 一 | 部 |
| 一 | 同 概 說 | 二 | 部 |
| 一 | 同 空 包 圖 | 一 | 部 |
| 一 | 兵器細目名稱表（野戰彈藥）中追加 | 二 | 部 |



軍

8890

九二式重機関銃彈藥九二式徹甲實包概説

昭和八年十一月
陸軍技術本部



陸
軍

九二式重機關銃彈藥九二式徹甲實包概説

第一 審査ノ目的及用途

本實包ハ九二式重機關銃ニ使用シ装甲自動車及飛行機ノ装甲部侵徹並内部ノ破壊殺傷其ノ他飛行機ノ發動機又ハ油箱ノ侵徹破壊ヲ企圖スルヲ主目的トシテ審査セルモノナリ

第二 構造及機能

1 彈丸ハ徑七・九耗長サ三五耗ノ彈尾狹窄彈ニシテ黃銅製被甲及銃用鋼製彈身ヨリナル

2 藥莢、雷管及裝藥ノ種類ハ九二式重機關銃彈藥九二式普通實包ノモノニ同シ

3 本實包ノ主ナル諸元左ノ如シ

彈丸重量 約一〇・五瓦

裝藥量 三・〇瓦

實包重量 約二四・四瓦

第三 威力

本實包ノ初速ハ約八二〇米秒ニシテ中距離以下ノ命中精度ハ略九二式普通實包ト同等ナリ

株式會社日本製鋼所製「ニセコ」鋼板ニ對スル侵徹限界距離概ネ左ノ如シ

鋼板厚 _耗	限界距離 _米
一二	二〇〇
一〇	三五〇
八	五〇〇
六	七五〇
四	一〇〇〇

第四 審査經過ノ概要

本實包ハ昭和八年十一月富津射場ニ於テ審査ノ結果彈道性良好ニシテ鋼板ニ對スル威力モ亦大ナルヲ以テ概ネ實用ニ適スルモノト認メ茲ニ假制式トシテ制定ノ上申ヲ爲スニ至レリ



陸技本甲第一六三號

九二式重機關銃彈藥九二式徹甲實包及全空包圖面
並概説送付ノ件通牒

昭和九年四月五日

陸軍技術本部副官 横井 爲

陸軍省副官 牛島 満 殿

本年一月二十日附陸普第二六一號通牒ニ係ル首題ノ圖面並概説
(圖面貳枚 概説壹枚) 各
百貳拾通送付ス

追テ現品ハ陸普番號押捺ノ上銃砲課へ直送可致ニ付承知セラレ度

陸軍省
大官房
9.4.6



軍